

2020

発行日 毎月1日 通算発行 414号

10



協会報

今月のトピックス

令和2年度北陸地区建設業協会会長会議の開催

最近の完成工事から

兼六園下交差点周辺整備

(兼六駐車場第1期建設工事)

石川県土木部都市計画課



《石川の工芸シリーズ⑩》

石川県立美術館蔵

かんしつぶたもの りんりん
乾漆蓋物「輪々」

しおだ けいしろう
塩多 慶四郎【大正15(1926)年—平成18(2006)年】重要無形文化財保持者(髹漆)

制作年/平成8(1996)年 サイズ/口径27×底径15×高11cm 技法/髹漆
器形が自由に作れる乾漆技法の特質を生かし、円に近いゆるやかな五角形を形作っている作品である。表面には金粉を蒔き、透漆(すきうるし)を塗り重ねることで暗から明のグラデーションを施している。塗立仕上げ(花塗)によって漆の光沢を生かすなど、加飾を極力抑え、塗りの技を全面に出す、作者の持ち味がいかんなく発揮された作品といえる。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS 10



◀石川の工芸シリーズ⑩▶
かんしつふたもの りんりん
乾漆蓋物「輪々」
塩多 慶四郎(しおだ けいしろう)

1	今月のトピックス	1
	令和2年度北陸地区建設業協会会長会議の開催	1
2	最近の完成工事から	2
	兼六園下交差点周辺整備（兼六駐車場第1期建設工事）	
	石川県土木部都市計画課	2
3	地区協会コーナー	4
	将来の担い手確保に向けて!! ～保育所砂場整備・園児によるショベルカー操縦体験～	
	(一社)珠洲建設業協会	4
4	会員リレーコーナー	5
	◎株式会社砂山組	5
5	今月の「輝き!」さん No.67	6
	宮下建設株式会社 永原秀俊さん	6
6	おすすめ 県政出前講座 vol.8	7
	始めよう! ボランティア活動 石川県県民文化スポーツ部県民交流課	7
7	協会だより	8
	委員会の開催	8
	土木委員会	
	地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催	8
	施工対策部会 正副部会長会議の開催	8
	建築委員会	
	第1回安全全部会の開催	9
	土地改良委員会	
	北陸農政局長への表敬訪問及び施策提案	10
	県央農林安全対策協議会現場安全パトロール並びに研修会の開催	10
	農林合同（建設産業育成）セミナーの開催	11
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	11
	建設青年委員会	
	北陸建設青年会議役員会及び令和2年度総会の開催	12
	建設技術研修所	
	2級土木施工管理技術検定試験（学科・実地）受験対策模擬試験講習の開催	13
	令和2年度第1回登録解体工事講習会の開催	13
	建設業経営講習会の開催案内	13
	令和2年度第3回登録解体工事講習会の開催案内	14
8	石川県土木施工管理技士会だより	14
	特別セミナーの開催	14
9	業界時報	15
	労働災害発生状況	15
	令和2年度 建設工事受注高調（元請）	15
10	会員の異動	16
11	県協会からのお知らせ	16
12	地区協会からのお知らせ	17
13	関係機関からのお知らせ	18
	石川県土木部都市計画課より 令和2年度屋外広告物講習会の開催について	18
	石川県健康福祉部少子化対策監室より 令和2年度「石川県ワークライフバランス企業知事表彰」企業の募集について	18
	金沢市資産税課より 令和3年度中小事業者等の方に対する固定資産税・都市計画税の軽減及び先端設備等に関する固定資産税の特例について ～新型コロナウイルス感染症緊急経済対策～	19
	石川県中小企業団体中央会より 令和2年（10月・11月・12月）個別専門相談室開設のご案内	19
	石川労働局より 「年次有給休暇取得促進期間」について	
	～新しい働き方・休み方を実践する第一歩として「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を!～	19
	石川労働局より 石川県最低賃金が改正されます!	20

今月のトピックス

令和2年度北陸地区建設業協会会長会議の開催

9月29日(火)、ホテル日航金沢で北陸地区建設業協会会長会議が開催され、石川県で10月26日(月)開催される北陸地区建設業協会地域懇談会の運営並びに提案議題等について協議した。

会議には、(一社)石川県建設業協会から平櫻 保会長以下12名、(一社)富山県建設業協会から竹内 茂会長以下8名、(一社)新潟県建設業協会から植木義明会長以下3名の役員及び事務局職員が参加した。

会議の冒頭、幹事県である石川県協会の平櫻会長は、「新型コロナウイルス感染症が拡大し建設業界でも感染拡大防止の取り組みを進めているが、今後、公共事業や民間開発等に影響が出てくることを懸念している。また、社会インフラや公共施設の老朽化が急速に進む中で、社会資本整備の着実な推進はもとより、防災、減災、国土強靱化についても数次にわたる中長期的・計画的な実施を求めている。あわせて、担い手確保・育成、建設現場の生産性向上への取り組みが更に進むよう地域から声を上げていきたい。」と挨拶した。続いて議長に平櫻会長を選出し下記のとおり議題審議が行われた。

【令和2年度地域懇談会の運営及び提案議題等について】

北陸地区建設業協会地域懇談会の開催要領及び地域懇談会における国土交通省及び全建からの提案議題について、開催県である石川県協会の山岸 勇専務理事より説明がなされ、その後、北陸地域からの提案議題については、石川県協会山岸専務理事、新潟県協会長谷川 誠専務理事、富山県協会加藤昭悦専務理事からそれぞれ説明がなされ了承された。

続く意見交換では、建設業における働き方改革の推進、新型コロナウイルス感染防止対策下における各種会議の在り方、協会の女性部会設立等について活発な意見交換が行われた。



平櫻会長挨拶



最近の完成工事から

兼六園下交差点周辺整備（兼六駐車場第1期建設工事）

石川県土木部都市計画課

1 はじめに

兼六駐車場は、県都金沢のシンボルである特別名勝・兼六園に程近い大型駐車場として、自動車交通の進展に伴って、昭和49年に供用開始いたしました。

供用開始から半世紀近くが経過し、施設の老朽化に加え、金沢外環状道路山側幹線の全線開通や金沢森本インターチェンジの供用開始も相俟って、市街地へ向かう車の流れが大きく変化し、兼六園下交差点において慢性的な渋滞が発生しております。

こうしたことを踏まえ、兼六駐車場の建て替えと交差点の拡張整備を一体的に行うこととしました。

兼六駐車場の建て替えにあたっては、工事期間中の駐車容量を確保するため段階的に工事を進めることとしており、これまでに平成27年にとりまとめた基本構想を基に、令和元年6月に第1期工事に着手し、今年7月に部分供用を開始いたしました。

2 施設全体概要

新たな駐車場については、敷地面積が、交差点改良により現状の8,400㎡から7,100㎡に小さくなることから、階数は現在の3階建てから5階建てとし、駐車台数は、1階に観光バス40台、2階から5階に乗用車480台を収容し、現駐車場と同程度の台数を確保することとしております。

(全体計画)

所在地：金沢市小將町内

敷地面積：7,100㎡

延床面積：約23,800㎡

構造・規模：鉄骨造 5階建て

(第1期工事)

構造・規模：鉄骨造 5階建て

延床面積：約7,700㎡



写真-1 兼六駐車場（建て替え前）



図-1 兼六駐車場（完成イメージ）

3 整備方針・特徴

(施設全体)

兼六駐車場は、兼六園と金沢城公園に隣接した敷地にあることから、外観イメージについては瓦や土壁を意識したグレーやベージュを基調とする落ち着いた外壁に、木調の格子を配し、金沢らしさを演出することとしております。

また、正面エントランス部分やエレベーター塔には、大型ガラスを設けることにより、明るく開放的な空間としております。

(第1期工事)

今回完成した第1期工事部分は、地上5階建てで延床面積約7,700㎡、乗用車210台の収容が可能となります。

内部機能については、これまでの駐車場に比べ1台あたりの駐車スペースにゆとりを持たせるほか、自動車との接触を避けるため歩行者通路を設けるなど、安全面に配慮するとともに、エレベーターや多目的トイレを設置しバリアフリー化を図っております。

エントランスについては、運転の休息地点や観光の起点となることから、「明るく」「温かみ」のある空間として整備しております。



写真-2 第1期工事部分完成写真



写真-3 (写真上) 歩行者用通路
(写真下) エントランス

4 おわりに

現在、これまで使用していた兼六駐車場の解体工事を8月末から実施しており、解体工事の完了後に第2期工事として本体工事にとりかかり、北陸新幹線の県内全線開業までの完成を目指し整備を進めることとしております。

地区協会コーナー

将来の担い手確保に向けて!!
～保育所砂場整備・園児によるショベルカー操縦体験～

(一社)珠洲建設業協会



毎年7月末に実施していた、“けんせつフェア「重キッズ」”(建設機械展示・操縦体験・飲食コーナー・重機絵画展・県土木主催の〇×クイズ等)が、新型コロナウイルス感染予防対策により中止が決定される中、当協会では、未来の子供たちに何かできないか検討した結果、各保育所の砂場の砂が少なくなっている所や砂が固くなっている所

が多く見受けられたことから、保育所の環境充実を支援しようと、9保育所で砂場の砂を入れ替える活動に取り組みました。

7月27日(月)当日は、早朝より小雨が降り心配されましたが、予定した時間には雨が上がり、重機を使って固くなった古い砂を掘り起こした後、ダンプカーで運搬した新しい砂を投入しショベルカーで敷き均す作業を行いました。一連の作業を間近で見学した園児たちは、「わぁ～かっこいい」「すごい、すごい」の歓声と拍手喝采で大はしゃぎでした。そのあと年長組の園児たちによる重機の操縦体験も行われ、ショベルカーの機械席に座り楽しそうに操縦レバーを動かしていました。また、協会では、ショベルカーやダンプカーなど砂遊びに使うおもちゃも贈呈し、中市会長より、「砂場で元気に遊んでください」と挨拶がありました。

当協会では、これからも、建設機械を通して保育園児たちと触れ合う場を積極的に設け、建設業への理解を深めてもらうとともに地域貢献を大切にしたいと考えています。



会員リレーコーナー

② 株式会社砂山組
(所在地：石川県かほく市宇気イ90)



社章

弊社は、昭和38年に、父 砂山和夫が創業し、平成4年に法人化されました。主にかほく市にて、河川工事や道路工事、ほ場整備工事などの公共工事、民間工事を請け負い、建設業を営んでいます。

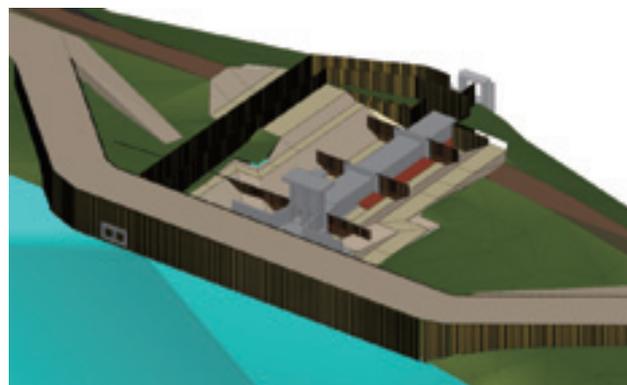
先代の頃から、地元密着型の経営で、より良いものを創ろうと日々試行錯誤しながら仕事をしてきました。仕事で培った技術をなんとか地元に戻元出来ないかと、地元の行事などに積極的に参加・協力しており、重機や機械、人員などの派遣もしています。



旗木起こし協力状況（秋ごろ）

また、従業員や業界全体の高齢化による、担い

手不足に対応するため、UAV（一般にドローン）による3次元測量や現場の3次元化、ICT建機などのICT技術を検討・導入し、現場の効率化、生産性の向上に取り組んでいます。



樋門樋管工事3Dモデリング

私事ですが、数年前から健康維持のため、ロードバイクを始めました。近年では、ツール・ド・能登に参加しており、昨年も参加し、無事5回目の完走をすることが出来ました。今年は残念ながらコロナウイルスにより中止となりましたが、10回完走することを目標に、健康維持に努めております。

コロナ禍に加え、連日猛暑日を記録するなど大変な状況ではありますが、安全第一で仕事に取り組み、各々が体調管理に努め、これからの建設業界を生き抜くため、地元貢献、現場のICT化の両輪で事業を進めていきたいと思っております。

今回は株式会社狭間工業 代表取締役 狭間一也さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いいたします。

(株式会社砂山組 代表取締役 砂山和義)

今月の「輝き！」さん

No. 67



宮下建設株式会社

えはら
永原秀俊さん

所 属：総務部

経験年数：2年

年 齢：35歳

案件の積算業務、社会保険や労災保険、労働保険の事務手続き、作業所の安全衛生パトロールにも参加したりしています。ほかにも、衛生管理や労働基準監督署関係の対応など色々なことを勉強させてもらっています。

－仕事で苦労したこと、やりがいを感じたことはありますか？

何分、能登は生まれて初めての地なので、地理、しゃべり言葉をはじめ、気候、食べ物や生活習慣などすべてが今までとは違うので、仕事以前に地域の生活に慣れるのに苦労しています。仕事面でも土木用語等は「裏込め」、「ベンチ（フリーム）」、「のりなが（法長）」など基本的なことでも知らない言葉や物も多く苦労することばかりです。特に現場に出ている方（特に高齢者）とのコミュニケーションには、地域独特のしゃべり方に土木用語が混ざることでも今もスムーズにできないことがあります。今はまず仕事を覚えることに精一杯といったところです。

－余暇の過ごし方、趣味は？

こちらに来てからまだあまりたっていないので地域のこともよくわからない状況です。また、どこに行くにも時間がかかり、休日は家の手伝いをしたり買い物の運転手をしたりしています。これからは少しずつ地域のことや仕事上の資格の勉強をしたいと思っています。

－仕事に対する思い、将来の目標（資格）、夢、抱負などお聞かせください。

建設業関係の仕事は初めてなので、まだまだわからない事が多いですし、覚えなければならない業務もたくさんあります。今は日々実務を一所懸命にやるだけです。余裕が出てきたら簿記などをはじめとした資格を取って、入札から完成までの業務全体がこなせるようになりたいと考えています。

今月は宮下建設株式会社の永原秀俊さんを訪ねて輪島市門前町の本社に行ってきました。

－会社の概要について教えてください。

大正9年1月に宮下組として創業しました。昭和34年8月の集中豪雨による大水害の復旧工事をきっかけに事業拡大し、昭和36年11月に法人化し現在の『宮下建設株式会社』となりました。現在は総合建設業として土木、建築、地質業、港湾工事など地域の社会資本整備を幅広く行っています。会社は今年でちょうど100年目を迎え、山下社長のもと社員一丸となってさらなる発展に向け前進しているところです。

－あなたの経歴、入社の一歩について教えてください。

私は昭和59年に広島県広島市で生まれ、広島で育ちました。学校卒業後は建設とは無関係な仕事をしていました。3年前に家庭の事情で、親の故郷である能登へ来ることになり、その後ご縁があり宮下建設の事務員として入社することになりました。

－会社での担当業務について教えてください。

入社して2年目で、会社では主に官公庁からの指名

HELL FIVE
SYSTEM

けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

おすすめ vol.8
県政出前講座

今月のテーマ

始めよう! ボランティア活動

石川県県民文化スポーツ部県民交流課

「始めよう! ボランティア活動」では主にボランティア活動の概要や役割などについてNPOや企業の事例を含めてご紹介します。多くの方にご利用いただきボランティア活動参加への意欲を高めていただければ幸いです。

ボランティアとは

ボランティアの概要について説明します。

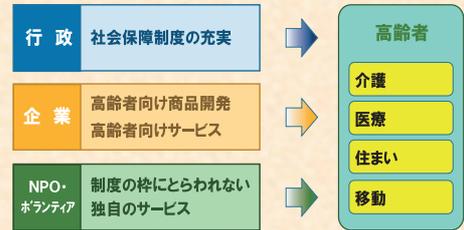
ボランティアってなに?

- ・もともとは「義勇兵・志願兵」のこと
 - ・どのような活動を「ボランティア」とするかについて様々な考え方があります。よくあげられる点は次の3つです。
- 言いかえると……
- 自発性** → **やる気** 自ら進んで、自由な意思でやります。押し付けられるものではありません。
 - 社会性** → **世直し** 不特定多数の人に役立ち、広く社会に貢献します。
 - 無償性** → **手弁当** 活動に応じた対価をもらいません。対価を目的としません。

NPO・ボランティアに期待されること

NPO・ボランティアに期待される役割について説明します。

NPO・ボランティアに期待されること(例)



ボランティアを始めてみよう(1)

NPO団体の活動事例から、皆さんがどのようなボランティア活動に参加したいか考えてみましょう。

NPO・ボランティアの活動内容事例

- 地域安全関係
 - ・交通安全の見守り、除雪作業、被災地でのガレキ撤去
- 社会教育関係
 - ・自然とふれあうイベントの開催
- 環境関係
 - ・放置竹林の伐採、海辺のごみ拾い
- 観光関係
 - ・通訳ボランティア、ガイドボランティア

みなさんでもできるボランティア活動はたくさんあります

ボランティアを始めてみよう(2)

民間企業でも様々な社会貢献活動を行っています。皆さんがどのようなボランティアに参加したいか考えてみましょう。

企業の社会貢献活動の事例

- ★本業を生かした活動
 - ・金融機関による子ども向けのキッズスクールの開催
 - ・食品会社による食育授業の開催
- ★社内制度による活動
 - ・ボランティア表彰
 - ・マッチングギフト
- ★企業とNPOの協働による活動
 - ・住宅会社がまちづくりNPOと連携し地域住民のコミュニケーションの場を提供

県政出前講座について

【テーマは何種類? 誰が説明?】

県政出前講座では、上記で紹介したテーマの他、155件のテーマからお好きなテーマを選ぶことができます。説明は各テーマ担当課職員(県庁職員)が説明します。今年度より講義と施設見学をセットにした講座を追加しました!

【費用と所要時間は?】

職員の派遣に関する費用(旅費・軽微な資料代など)は、不要ですが、会場は申込団体でご用意ください。講座の所要時間は1時間から1時間30分程度です。

【受講する人員は?】

おおむね10人以上から受講できます。

【申し込み方法は?】

石川県ホームページから(<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/demae/>) 詳しい申し込み方法をご覧ください。パンフレットをお求めの方は、石川県広報広聴室までお問い合わせください。

パンフレットをお求めの方は、石川県広報広聴室までお問い合わせください。

(石川県広報広聴室 電話:076-225-1362 メール:e130500b@pref.ishikawa.lg.jp)

協会だより

委員会の開催

土木委員会

◎地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、9月3日（木）（加賀建設業協会、小松能美建設業協会）、9月8日（火）（金沢建設業協会、白山野々市建設業協会）、9月9日（水）（羽咋郡市建設業協会、鳳輪建設業協会、珠洲建設業協会）、9月10日（木）（七尾鹿島建設業協会、河北郡市土建協同組合）にかけて各地区協会を回り、国交省金沢河川国道事務所や石川県土木部、市・町で発注している建設工事の課題・問題点をテーマに意見交換会を開催した。

意見交換会には、各地区協会からは会長、副会長、土木委員会役員、土木部会役員、事務局に出席を頂き、県協会からは土木委員会担当の鶴山副会長と土木委員会正副委員長、懇話会座長・副座長、事務局が出席した。冒頭、県協会土木委員長と各地区協会会長等からの挨拶の後、意見交換会が行われ、各地区協会からは入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、改正品確法などに関する問題点や諸課題について活発な意見交換がなされ、最後に県協会の鶴山副会長から全体を通して総括的なまとめをして頂いた。

なお、地区協会との意見交換会で出された意見・要望等を早急に取りまとめて、国交省や県土木部、市、町の発注者に伝える機会を設けることにしている。



加賀建設業協会



小松能美建設業協会



白山野々市建設業協会



河北郡市土建協同組合



七尾鹿島建設業協会



鳳輪・珠洲建設業協会

◎施工対策部会 正副部会長会議の開催

土木委員会施工対策部会（部会長 林 登良夫）は、9月17日（木）に石川県建設総合センター会議室において、施工対策部会の正副部会長会議を開催した。今回の部会長会議は、11月に実施する令和2年度工

事現地検討会に向けての対応すべき事項について、以下のとおり審議が行われた。

○工事現地検討会の実施要領について

- ・班長の役割、対象工事の選定方法、関係機関との調整など、工事現地検討会実施に向けての必要事項を了承した。

○工事現地検討会の実施日及び対象工事について

- ・実施日を11月6日(金)とし、予備日を設定しないことで工事現地検討会班長会議(前期)に提案することとし、対象工事の選定については、各地区の班長から石川県各土木総合事務所と協議・調整を行うこととした。

○班長の推薦について

- ・各班(南加賀班、白山野々市班、県央班、中能登班、奥能登班)の班長を10名(各班2名)推薦した。

○各班構成員選出について

- ・班長会議(前期)で、各班構成員を選出することとした。

○実施に向けてのスケジュールについて

- ・工事現地検討会の実施に向けて、対応すべきスケジュール内容を了承した。

○班長会議(後期)の開催日程について

- ・12月上旬～中旬に金沢市内会議所で開催することとした。

建築委員会

◎第1回安全部会の開催

安全部会(部会長 連 友也)は、9月17日(木)、石川県建設総合センターで、部会員8名の参加にて今年度の最初の部会を開催した。

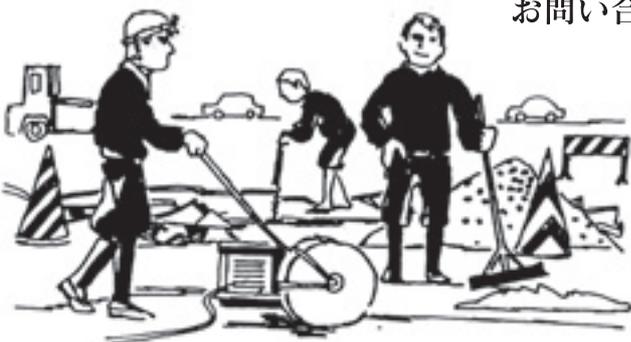
連部会長の挨拶の後、藤内拓朗副委員長から、「今年度は4部会でそれぞれテーマを持って検討することになり、安全部会では、キャリアアップシステムについて研究することになった」との説明があった。



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、能登地区、加賀地区の安全パトロールは中止となったが、今年度は、金沢、加賀、能登各地区で実施することとし、同時に行っていた安全研修会は中止することを決めた。

キャリアアップシステムについては、県内の登録事業者が8月末時点で665社、登録技能者が3,464名で、全国では、登録事業者が約6,300社、登録技能者が約343,000人に達しており、目標数に遠く及ばないことが報告され、このシステムに登録することのメリット、デメリットが論じられた。

このシステムに対する理解を深めることが大事であり、今後、建築委員会の会員の中で既に登録している事業者から登録の動機、実際の使用状況などを聞き取るとともに、システムの研修会を開催し理解を深めることとした。

また、安全パトロールに伴う安全研修会を中止としたが、会員のCPD取得のため、別途、金沢地区、能登地区で研修会を開催することなども話し合われた。

最後に、今年度の当部会行事の計画案を確認して和泉康夫副部会長の挨拶で閉会となった。

土地改良委員会

◎北陸農政局長への表敬訪問及び施策提案

9月1日(火)午後4時から、山田修路参議院議員秘書(和澤吉次郎氏)の同行を頂き、(一社)石川県建設業協会の平櫻 保会長、鶴山庄市、橋本和雄、中市勝也の各副会長、岡田康晴土地改良委員長、豊蔵享一、小柳 誠、小倉一夫の各副委員長、米田和正常務理事の10名で北陸農政局を訪ね、このほど着任された岩濱洋海局長、内島聖寿次長を表敬訪問するとともに施策提案を行った。平櫻会長の挨拶に続き下記の3項目を要望した後、意見交換を行った。

【要望事項】

- ・ 農業農村整備事業予算の持続的かつ安定的確保
- ・ 地元企業の受注機会の確保
- ・ ほ場整備工事等について、施工の実態を反映した適切な歩掛の早急な設定



提案書の手渡し



意見交換

◎県央農林安全対策協議会現場安全パトロール並びに研修会の開催

県央農林安全対策協議会(会長 豊蔵享一)は、9月15日(火)に令和2年度現場安全パトロール及び研修会を開催した。

豊蔵会長を始め会員企業から28名、行政側から金沢労働基準監督署の山中基智安全衛生課長、県央農林総合事務所の林 慎吾所長以下16名、事務局(森林土木協会、建設業協会)2名の46名が参加した。



現場安全パトロール



研修会

現場安全パトロールは、令和2年度県営ほ場整備事業俵地区区画整理工事（施工者：毎田建設(株)）で実施した。

区画整理工事は面積3.6haの工事で、現場では、県央農林総合事務所の現場監督員から工事概要の説明の後、請負業者の現場代理人より本日の作業内容、安全対策等の取り組みの説明があり、山中安全衛生課長から工事の安全管理について現場に応じた注意点などの確認が行われた。

研修会は、豊蔵会長、林所長の挨拶に続き、山中安全衛生課長から、安全パトロール現場の講評及び「土木工事における安全対策について」と題した講演が行われた。

◎農林合同（建設産業育成）セミナーの開催

（一社）石川県建設業協会（土地改良委員会）と石川県森林土木協会の共催による建設産業育成セミナーを、9月23日（水）に石川県地場産業振興センターで開催した。当協会会員及び森林土木協会会員80名が参加した。

セミナーでは、「働き方改革関連法の多様な変化と最新コンクリート施工の考え方」と題して、（株）コンピュータシステム研究所 松野哲哉氏から、コンクリートの新たな品質管理の考え方について講演を頂いた。

松野氏は、働き方改革に対応すべく建設現場の生産性の向上や持続可能な事業環境の確保に向けたIT化を推進するとともに、現場管理等を合理化し、技術者の専任性等の規制を緩和することにより担い手の確保を目指す。また、コンクリート施工においては、映像・画像等AIによる非接触試験やクラウドを活用した遠隔監督・検査、並びに現場担当者や技術者のテレワークを推進し生コンの情報電子化を行い、クラウド上で共有化する。加えて、構造物の形状単純化を促進することが、現場の生産性のさらなる向上を支えたと述べられた。



広報・研修委員会

◎企画部会の開催

広報・研修委員会（委員長 高田直人）の企画部会は、9月17日（木）午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて開催された。冒頭、高田委員長の挨拶が行われた後、下記事項について審議・報告が行われた。



企画部会

- 1 協会報10月号について
事務局から、協会報10月号の編集計画が示され承認された。
- 2 研修所からのお知らせ
・令和2年度2級土木受験対策模擬試験講習の開催結果
・建設業経営講習会の開催
について報告された。
- 3 広報等に関するアンケート結果について
事務局から、広報等に関するアンケート調査の集計結果について報告された。
- 4 その他



検討会

企画部会終了後、協会報、グループウェア、ホームページ等各種広報媒体を活用した広報力強化のための検討会が行われた。

建設青年委員会

◎北陸建設青年会議役員会及び令和2年度総会の開催

北陸建設青年会議(会長 開 章夫 富山県)では、9月30日(水)、役員会及び令和2年度総会をホテル金沢にて開催した。

○役員会 (13:30~)

開会長挨拶の後、令和2年度の総会運営について役割分担等を確認し、議案の説明等を行った。その後、第25回全国建設青年会議全国大会について協議を行った。



○令和2年度総会 (15:45~)

開会長から、「新型コロナウイルス感染拡大によりこれまで想定しなかった課題・問題が山積みとなった。そんな中、北陸建設青年会議のやるべきことは多岐にわたる。今年度より幹事県が石川に移るが、より一層の活動を期待する」との挨拶があり、その後審議に入り、早木康満幹事長の司会の下、令和元年度事業報告と収支報告並びに令和2年度事業計画と収支予算を事務局より説明、それぞれ満場一致で承認し可決した。また、本年度は役員改選期に当たり新役員が下記の通り承認された。

○講演会 (16:20~)

総会終了後、国土交通省北陸地方整備局中野穰治企画部長より、「北陸地方整備局の最近の話題」と題して、国内の経済状況、石川、新潟、富山の基盤整備状況等について約1時間にわたりご講演をいただいた。

○懇親会 (17:30~)

最後に懇親会を開催、北川隆明新会長挨拶の後、中野企画部長よりご祝辞をいただき、(一社)石川県建設業協会平櫻 保会長の乾杯により開宴、高平公輔新副会長の閉会の挨拶で終了した。

【新役員】

役 職	氏 名	会 社 名	県	役 職	氏 名	会 社 名	県
会 長	北川 隆明	北川ビューテック(株)	石川	幹 事	森下 真朋	(株)森下組	新潟
副会長	猪俣 一成	(株)巴山組	新潟	〃	水嶋 貴之	(株)保坂組	〃
〃	高平 公輔	新栄建設(株)	富山	〃	早木 康満	(株)早木工業	富山
幹事長	明翫 圭祐	(株)明翫組	石川	〃	梅本 大輔	梅本建設工業(株)	〃
幹 事	辻森 久美	巻建設(株)	〃	〃	松嶋 幸治	松嶋建設(株)	〃
〃	吉光 成寛	(株)吉光組	〃	〃	北尾 知大	北尾工業(株)	〃
〃	富樫 隆教	(株)富樫組	新潟	顧 問	開 章夫	昭和建設(株)	富山
〃	細川 一彦	(株)中越興業	〃				

建設技術研修所

◎2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験対策模擬試験講習の開催

2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験対策模擬試験講習を、9月10日(木)、11日(金)石川県建設総合センターにて開催した。10日は10名、11日は14名が参加した。1日目は模擬試験、2日目は模擬試験の正解と正答率が悪い問題の解説を行った。講師の森技術士安全コンサルタント事務所の森 光明氏、技術士、コンクリート診断士の中野哲朗氏から解説をいただいた後、希望者には実地試験の指導をマンツーマンで行った。参加者からは「模擬試験を受けられてよかった。」「実地試験の指導を受けて大変参考になった。」といった声をいただき大変有意義な講習となった。



模擬試験の正解と解説



実地試験の指導

◎令和2年度第1回登録解体工事講習会の開催

令和2年度第1回登録解体工事講習会を9月25日(金)、石川県建設総合センター7階大ホールにおいて開催、71名が受講した。

平成28年6月1日より改正建設業法が施行され、建設業許可の業種区分として「解体工事業」が新設されたことから、以前は「とび・土木工事業」の許可で解体工事を施工していたものが、今後は原則「解体工事業」の許可を取得した企業が解体工事を施工することとなる。改正に伴い、解体工事に係る営業所専任技術者、監理技術者又は主任技術者の資格要件が建設業法施行規則等で定められ、解体工事業の営業所専任技術者、監理技術者又は主任技術者となるためには、登録解体工事講習の受講又は解体工事に係る実務経験が必要となることから、一般財団法人全国建設研修センターの協賛で実施している。本講習会の開催は今回で7回目となった。



◎建設業経営講習会の開催案内

建設業経営講習会を下記のとおり開催いたします。

記

- ◇日 時 令和2年11月12日(木) 13:30~16:00
- ◇場 所 石川県建設総合センター7階 大ホール
(金沢市弥生2-1-23 TEL:076-242-1161)
- ◇演 題 総合評価の技術提案、高評価を得る作成手法と内容
- ◇講 師 (株)建設経営サービス 黒岡茂雄 氏
- ◇受講対象者 石川県建設業協会及び地区協会の会員の管理部門長、現場技術者等
- ◇受 講 料 無料

- ◇定員 60名（定員になり次第締め切ります）
 ※新型コロナウイルス感染防止のため定員を少なくしております。
 お申し込みは各社2名までにご協力お願いいたします。
- ◇締め切り 10月29日(木)
- ◇その他 この講習会はCPD・CPDS（3ユニット）対象予定です。

【お申込み・お問合せ先】（一社）石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多
 TEL：(076)242-1161 FAX：(076)241-9258

◎令和2年度第3回登録解体工事講習会の開催案内

下記日程にて登録解体工事講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

日 時	12月15日(火) 12:20～
場 所	石川県建設総合センター7階 大ホール（金沢市弥生2丁目1番23号）
申込期限	11月16日(月)
定 員	70名（先着順）
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事の営業所専任技術者、監理技術者又は主任技術者となる方 ・平成27年度以前の土木施工管理技術検定試験（1級又は2級（種別「土木」）、建築施工管理技術検定試験（1級又は2級（種別「建築」又は「躯体」）に合格した者 ・技術士（建設部門又は総合技術監理部門「建設」）の2次試験に合格した者 ※なお、上記2級試験の合格者の方が、特定建設業の営業所専任技術者又は監理技術者となるためには、さらに解体工事に係る指導監督的な実務業務（2年以上）が必要となります。

- ◇当講習会はCPD 4ユニット、CPDS 5ユニット対象となります。（申請中）
- ◇受講の申し込みにつきましては、協会HP、会員企業の皆様はグループウェアをご覧ください。その他の問い合わせについては、下記担当者までお問い合わせください。

（一社）石川県建設業協会 事務局 坂本
 TEL：076-242-1161 MAIL：sakamoto@ishikenkyo.or.jp

石川県土木施工管理技士会だより

特別セミナーの開催

石川県土木施工管理技士会（会長 鶴山庄市）は、9月11日(金)に石川県建設総合センター7階大ホールにおいて特別セミナーを開催した。

この講習会は、「実践！原価管理研修」をテーマにハタコンサルタント株式会社コンサルティング部部長の三浦規義氏が講義を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通常の講師派遣のセミナーを変更し、8月に開催した維持管理セミナー同様に、オンラインセミナー形式にて開催となった。今回は48名の参加があり、演習のある講座であったため、受講者は熱心に課題に取り組んでいた。



- ◇定員 60名（定員になり次第締め切ります）
 ※新型コロナウイルス感染防止のため定員を少なくしております。
 お申し込みは各社2名までにご協力お願いいたします。
- ◇締め切り 10月29日(木)
- ◇その他 この講習会はCPD・CPDS（3ユニット）対象予定です。

【お申込み・お問合せ先】（一社）石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多
 TEL：(076)242-1161 FAX：(076)241-9258

◎令和2年度第3回登録解体工事講習会の開催案内

下記日程にて登録解体工事講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

日 時	12月15日(火) 12:20～
場 所	石川県建設総合センター7階 大ホール（金沢市弥生2丁目1番23号）
申込期限	11月16日(月)
定 員	70名（先着順）
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事の営業所専任技術者、監理技術者又は主任技術者となる方 ・ 平成27年度以前の土木施工管理技術検定試験（1級又は2級（種別「土木」））、建築施工管理技術検定試験（1級又は2級（種別「建築」又は「躯体」））に合格した者 ・ 技術士（建設部門又は総合技術監理部門「建設」）の2次試験に合格した者 ※なお、上記2級試験の合格者の方が、特定建設業の営業所専任技術者又は監理技術者となるためには、さらに解体工事に係る指導監督的な実務業務（2年以上）が必要となります。

- ◇当講習会はCPD 4ユニット、CPDS 5ユニット対象となります。（申請中）
- ◇受講の申し込みにつきましては、協会HP、会員企業の皆様はグループウェアをご覧ください。その他の問い合わせについては、下記担当者までお問い合わせください。

（一社）石川県建設業協会 事務局 坂本
 TEL：076-242-1161 MAIL：sakamoto@ishikenkyo.or.jp

石川県土木施工管理技士会だより

特別セミナーの開催

石川県土木施工管理技士会（会長 鶴山庄市）は、9月11日(金)に石川県建設総合センター7階大ホールにおいて特別セミナーを開催した。

この講習会は、「実践！原価管理研修」をテーマにハタコンサルタント株式会社コンサルティング部部長の三浦規義氏が講義を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通常の講師派遣のセミナーを変更し、8月に開催した維持管理セミナー同様に、オンラインセミナー形式にて開催となった。今回は48名の参加があり、演習のある講座であったため、受講者は熱心に課題に取り組んでいた。



業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和2年分）

令和2年8月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	① 5	(8) 19	13	① (8) 37	① (14) 40	④ 383
小松監督署	8	(4) 9	1	(4) 18	(4) 20	149
七尾監督署	8	(2) 5	① 2	① (2) 15	① (5) 17	③ 82
穴水監督署	3	1	1	5	(1) 8	44
計	① 24	(14) 34	① 17	② (14) 75	② (24) 85	⑦ 658
前年同期	① 26	(24) 45	14	② (24) 85		⑤ 653

()内は木建工事 ○内は死亡者数

令和2年度 建設工事受注高調（元請）

民間

(単位100万円)

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
6月分	129	316	40.8%	1,145	2,211	51.8%	1,274	2,527	50.4%
7月分	262	224	117.0%	1,289	1,454	88.7%	1,551	1,678	92.4%
8月分	104	606	17.2%	1,428	2,428	58.8%	1,532	3,034	50.5%
年度累計	1,036	1,741	59.5%	7,873	8,621	91.3%	8,909	10,362	86.0%
30年度累計		1,584	65.4%		11,686	67.4%		13,270	67.1%
29年度累計		2,583	40.1%		15,339	51.3%		17,922	49.7%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
6月分	4,789	4,127	116.0%	7,468	6,621	112.8%	12,257	10,748	114.0%
7月分	4,840	5,016	96.5%	1,819	1,267	143.6%	6,659	6,283	106.0%
8月分	4,774	4,761	100.3%	2,117	656	322.7%	6,891	5,417	127.2%
年度累計	20,254	21,538	94.0%	12,592	9,486	132.7%	32,846	31,024	105.9%
30年度累計		16,019	126.4%		4,295	293.2%		20,314	161.7%
29年度累計		13,305	152.2%		5,386	233.8%		18,691	175.7%

合 計（民間+官公庁）

	令和2年度	令和元年度	%		令和2年度	令和元年度	%
6月分	13,531	13,275	101.9%	年度累計	41,755	41,386	100.9%
7月分	8,210	7,961	103.1%	30年度累計		33,584	124.3%
8月分	8,423	8,451	99.7%	29年度累計		36,613	114.0%

会員の異動

今月は届出はありませんでした。なお、変更等があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

令和2年10月行事予定

- 10月 1日(木) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実施) 受験対策 (珠洲建設業協会) 土木委員会施工対策部会工事現地検討会班長会議
- 2日(金) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実施) 受験対策 (珠洲建設業協会) ドローン講習会
- 3日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 5日(月) 正副会長会議 常任理事会
- 7日(水) ゴルフ大会 (能登カントリークラブ) JCMセミナー
- 8日(木) 建設技術報告会(Webビデオ放映に変更) (会場聴講なし) 労働時間削減推進協議会(金沢駅西合同庁舎)
- 9日(金) 建築委員会 総務部会 土木委員会 総務部会・懇話会合同会議
- 12日(月) 会報編集委員会
- 13日(火) ITセミナー(～14日)(河北郡市土建協同組合) 広報・研修委員会 企画部会
- 14日(水) 土木委員会 親睦ゴルフ大会 (片山津ゴルフ倶楽部)
- 15日(木) 土地改良委員会 第1回技術検討部会
- 16日(金) ドローン講習会
- 17日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 19日(月) 中小企業におけるリモートワーク研修
- 20日(火) 中小企業におけるリモートワーク研修
- 21日(水) 建設産業育成支援セミナー (石川県地場産業振興センター)
- 22日(木) 測量コンテスト(予備日:23日) (金沢市ものづくり会館) 建設資材対策北陸地方連絡会(北陸地方整備局)
- 26日(月) 北陸地区建設業協会地域懇談会 (ホテル日航金沢)
- 27日(火) 安全・環境対策特別委員会 正副委員長会議
- 28日(水) 土地改良委員会 第2回役員会 電子申請方式の導入に伴う特退共システムweb会議
- 29日(木) 女性部会発会式 (ホテル日航金沢)
- 30日(金) 事務局打合せ ドローン講習会
- 31日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)

令和2年11月以降の行事予定

- 11月 4日(水) 羽咋工業高校意見交換会打合せ (羽咋都市建設業協会) 東日本建設業保証 役員・参与懇談会 (東京 パレスホテル東京)

- 5日(木) 正副会長会議 登録解体工事講習 北陸地方建設事業推進協議会(4部会) (金沢河川国道事務所)
- 6日(金) 土木委員会 工事現地検討会 (県内5地区(加賀～奥能登))
- 9日(月) 石川県建築審査会
- 12日(木) 建設業経営講習会(総合評価)
- 13日(金) 全国土木施工管理技士会連合会臨時理事会 (東京 アルカディア市ヶ谷) 地区協会研修会 (七尾市内)
- 16日(月) 全建協連専務・事務局長会議(東京 如水会館)
- 18日(水) 東日本石川協議会 (KKRホテル金沢)
- 19日(木) 土地改良委員会 農林水産部長 施策提案 (県庁)
- 20日(金) 土地改良委員会 現場研修会(予備日:12月2日) (橋梁工事(門前町))
- 25日(水) 全建 全国会長会議 (東京 経団連会館)
- 27日(金) 建退共説明会
- 30日(月) 土地改良委員会 西北陸土地改良調査管理事務所他 施策提案 (西北陸土地改良調査管理事務所 他1ヶ所)
- 12月 1日(火) 石川県産業教育振興会 研究協議会
- 4日(金) 正副会長会議 羽咋工業高校生との意見交換会
- 8日(火) 土地改良委員会 中能登・奥能登農林施策提案 (中能登・奥能登農林)
- 9日(水) 土地改良委員会 県央・石川・南加賀農林施策提案 (県央・石川・南加賀農林)
- 10日(木) 全国土木施工管理技士会連合会 事務局長・実務担当者会議 (東京 アルカディア市ヶ谷)
- 15日(火) 登録解体工事講習
- 令和3年 1月18日(月) 協会・組合同新年祝賀会 (ホテル日航金沢)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行 (毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 10月 2日(金) 監理技術者講習
- 5日(月) 常任理事会
- 13日(火) 建築部会視察研修
- 14日(水) 青年委員会情報発信セクション
- 16日(金) 土木部会舗装委員会 安全パトロール
土木部会環境・情報委員会 安全パトロール
青年委員会幹事会
- 21日(水) 土木部会施工管理委員会 安全パトロール
- 22日(木) 第1回現場責任者研修会
- 23日(金) 土木部会安全対策委員会 安全パトロール

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 10月中旬 建災防加賀分会 安全パトロール (~下旬)
- 20日(火) 大聖寺土木事務所 防災訓練
- 下旬 大聖寺土木事務所 除雪会議

《お知らせ》

- 11月 4日(水) 監理技術者講習

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 10月21日(水) 道路アドプト活動
- 23日(金) 小松能美農林安全対策協議会
- 27日(火) 小松市との意見交換会
キャリア教育 (南部中学校)

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 10月 8日(木) 第16回安全大会
監理技術者講習会
- 17日(土) セブ用水ボランティア協力
- 20日(火) 石川県土木部地震・津波防災訓練
- 23日(金) 暴力団等排除推進会議研修会
- 30日(金) 農林工事にに関する研修会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 10月13日(火) リモートワーク体験講習会 (~14日)

(一社)羽咋都市建設業協会

《行事予定》

- 10月13日(火) インターンシップ (13名) (~15日)
- 22日(木) 測量コンテスト (1チーム出場)
- 26日(月) 役員会

《お知らせ》

- 11月上旬~ 統一カレンダー配布

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 10月 5日(月) 建築委員会定例会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 10月 8日(木) 理事会
- 30日(金) 監理技術者講習会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 10月 1日(木) 飯田高校生との交流会
工事現場見学会
- 23日(金) 工事現場安全パトロール
理事会

歩行者事故防止運動

実施日

10月21日(水)~10月30日(金)

夕暮れ時は
特に気をつけて!

石川県・石川県交通安全推進協議会



関係機関からのお知らせ

石川県土木部都市計画課より

令和2年度屋外広告物講習会の開催について

令和2年度屋外広告物講習会を下記のとおり開催します。

記

- 1 開催日時 令和2年11月6日(金) 午前9時15分から午後5時まで
(施工に関する事項の講習免除者は10時50分までにお集まり下さい)
- 2 講習会場 金沢市鞍月2丁目1番地
石川県地場産業振興センター新館2F 第10研修室
- 3 受講対象者 屋外広告業等に携わる方
- 4 受講定員 30名(先着順)

講習内容などの詳細は下記ホームページをご覧ください。

<都市計画課ホームページ>

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/toshi/top_index.html

【お問い合わせ】

石川県土木部都市計画課景観形成推進室 TEL 076-225-1759 FAX 076-225-1760

石川県健康福祉部少子化対策監室より

令和2年度「石川県ワークライフバランス企業知事表彰」企業の募集について

石川県では、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）を実現するため、職場環境の整備等に積極的に取り組み、顕著な成果があった企業、団体に対して表彰を行うこととしており、今年度の表彰対象となる企業、団体を募集しています。応募方法など詳細は下記ホームページをご覧ください。

<石川県少子化対策監室ホームページ>

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/wlb/hyousyou.html>

(応募期限は令和2年11月18日(水)必着です。)

【お問い合わせ】

石川県健康福祉部少子化対策監室

結婚支援・ワークライフバランス推進グループ TEL 076-225-1494 FAX 076-225-1423

金沢市資産税課より

令和3年度中小事業者等の方に対する固定資産税・都市計画税の軽減及び先端設備等に関する固定資産税の特例について

～新型コロナウイルス感染症緊急経済対策～

○中小事業者等に対する固定資産税・都市計画税の軽減

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した中小事業者等の方が一定の条件を満たす場合、令和3年度課税分に限り、事業用家屋及び償却資産に係る固定資産税・都市計画税が軽減されます。

【問い合わせ】

金沢市資産税課 TEL 076-220-2151・2156・2158

○先端設備等に関する固定資産税の特例

先端設備等導入計画に従って取得した事業用資産について、対象資産が拡大され、事業用家屋と構築物が追加されました。

【先端設備等導入計画の認定に関する問い合わせ】

金沢市商工業振興課 TEL 076-220-2205

【先端設備等に関する固定資産税の特例についての問い合わせ】

金沢市資産税課 TEL 076-220-2158

※どちらの制度も特例を受けるためには申告が必要です。詳細は金沢市資産税課ホームページをご覧ください。

石川県中小企業団体中央会より

令和2年（10月・11月・12月）個別専門相談室開設のご案内

下記のとおり相談室を開設しますので、お気軽にご相談ください。

開催日	時間	内容	専門相談員
10月22日(木)	10時～12時	税務・会計相談	北村労務会計事務所 税理士 加藤達也氏
11月19日(木)	13時～15時	法律相談	弁護士法人まこと共同法律事務所 弁護士 久保雅史氏
12月15日(火)			
	15時～17時	労務相談 (働き方改革)	【10月】 石川県社会保険労務士会 所属 社会保険労務士

開催場所 金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室
※相談は予約制（1回30分）のため、ご希望の方は事前に電話でお申し込みください。

申込先 TEL 076-267-7711 FAX 076-267-7720

石川労働局より

「年次有給休暇取得促進期間」について

～新しい働き方・休み方を実践する第一歩として「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を!～

事業主の皆様へ

10月は、「年次有給休暇取得促進期間」です。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。また、新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式が求められる中、新しい働き方・休み方を実践するためには、計画的な業務運営や休暇の分散化に資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。詳しくは、石川労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

石川労働局雇用環境・均等室 TEL 076-265-4429 FAX 076-221-3087
メールアドレス：17roudou@mhlw.go.jp

石川労働局より

石川県最低賃金が改正されます！

石川県最低賃金は、現在、時間額832円ですが、令和2年10月7日に833円に改正されます。本助成金を活用して業務の効率化を図り、最低賃金の引上げに対応しましょう。

業務改善助成金とは

事業場内最低賃金（事業場内で最も低い賃金）を一定額以上引き上げ、設備投資（機械設備、POSレジシステム等の導入）などを行った場合に、その費用の一部を助成します。

詳しくはこちらを検索！



「業務改善助成金」の概要

業務改善助成金 検索

コース区分	引上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率			
25円コース	25円以上	1人	25万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】 4/5 生産性要件を満たした場合は9/10			
		2～3人	40万円					
		4～6人	60万円					
		7人以上	80万円					
30円コース	30円以上	1人	30万円		以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円未満】 4/5 生産性要件を満たした場合は9/10		
		2～3人	50万円					
		4～6人	70万円					
		7人以上	100万円					
60円コース	60円以上	1人	60万円			以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】 3/4 生産性要件を満たした場合は4/5	
		2～3人	90万円					
		4～6人	150万円					
		7人以上	230万円					
90円コース	90円以上	1人	90万円				以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金850円以上】 3/4 生産性要件を満たした場合は4/5
		2～3人	150万円					
		4～6人	270万円					
		7人以上	450万円					

(※) ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人当たりの付加価値をいいます。助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年度前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合等に、加算して支給されます

●支給までの流れ



問合せ先

◇助成金について……石川労働局 雇用環境・均等室 【電話】076-265-4429
◇最低賃金について…石川労働局 労働基準部賃金室 【電話】076-265-4425